

事後評価調書

I 事業概要																				
事業名	農業農村整備事業（老朽ため池等整備事業）																			
地区名	本徳乙部地区																			
事業箇所	豊田市																			
事業のあらまし	<p>本地区は豊田市の北西部に位置し、約22haの農地にかんがい用水を供給している農業用ため池である。</p> <p>本ため池は近年、堤防からの漏水が見られるなど老朽化が進行し、洪水吐の能力も不足していることから、放置すれば豪雨等により決壊し下流の農地や農業用施設、公共施設等に多大な被害を及ぼす危険性があった。</p> <p>このため、老朽化したため池の堤防や能力不足の洪水吐等を改修することにより、決壊等による災害を未然に防止し農業経営の安定と県民生活の安全・安心を図るとともに、親水空間の創設を行い地域住民の憩いの場として活用することを目的に平成18年度から老朽ため池等整備事業本徳乙部地区を実施し、平成22年度に完了した。</p>																			
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>老朽化したため池を改修し、決壊等による農地、農業用施設及び公共施設等の被害を未然に防止する。</p> <p>（計画基準雨量 93.6mm/h、1/200年確率雨量）</p>																			
事業費	事業費		内訳																	
	5.2億円		■工事費 4.3億円、■用補費 0.1億円、■その他 0.8億円																	
事業期間	採択年度	平成18年度	着工年度	平成19年度	完成年度	平成22年度														
事業内容	ため池改修8か所、利活用保全整備1式																			
II 評価																				
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>施設供用後からの5年間で、最大1時間雨量では平成24年9月11日に56.5mmの雨量を観測したが、農地や農業用施設、公共施設等の被害は発生していない。</p> <p>降雨実績 （豊田観測所降雨データ）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>計画</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最大1時間雨量</td> <td>93.6mm</td> <td>37.0mm</td> <td>32.5mm</td> <td>56.5mm</td> <td>46.5mm</td> <td>29.0mm</td> </tr> </tbody> </table> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>最大1時間雨量は計画基準雨量以下であるが、決壊等による被害は発生しておらず、本事業は地域の農業経営の安定と県民生活の安全・安心に寄与していると評価できる。</p>					区分	計画	H22	H23	H24	H25	H26	最大1時間雨量	93.6mm	37.0mm	32.5mm	56.5mm	46.5mm	29.0mm
	区分	計画	H22	H23	H24	H25	H26													
	最大1時間雨量	93.6mm	37.0mm	32.5mm	56.5mm	46.5mm	29.0mm													
2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>該当なし。</p>																			
III 対応方針																				
今後の事後評価の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、今後の事後評価は不要である。																			
改善措置の必要性	主要目標が概ね計画通り達成されているため、改善措置は不要である。																			
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項はなし。																			